



かつ もく

刮目

学校教育目標

刮目～刮目の生徒・刮目の教師～

校訓【自主・剛健・高雅】



東金市立東金中学校
学校だより 第5号
令和2年 8月27日発行
文責：副校長 村井 克行

2学期始業式から



校長先生の話

19日間の夏休みは、どのように過ごせたでしょうか。計画通りにできることもあるでしょう。また、計画とは違ったこともあったかも知れません。いずれにしても、生徒の皆さんがあなたと一緒に19日間は、これからに繋がる重要な日々でした。おそらく、自分を成長させることができるような日々になつたことだと思います。

さて、1学期の終業式の話で私から最後に1つ皆さんにお願いしたことを覚えているでしょうか。それは「8月20日には、全員が元気に2学期を迎える。」ということでした。

これまでのところ、大きな事故、けがの報告は私のところへ、入っておりません。これが、一番大切なことであります。

いよいよ今日から2学期の始まりですが、もう既に皆さん方が知っている通り、2学期に予定されていた2年生のグリーンスクール、そして3年生の修学旅行は、コロナ禍にあることで中止となりました。形を変えての校外学習の実施を予定しています。仕切り直しになりますが、少しでも実りのある校外学習となるように今一度、力を合わせて計画・実践へと繋げてほしいと思います。

1学期から続く新型コロナウィルス感染症の感染拡大は収束が見えていません。まだ、これからもやむを得ない予定の変更等があるかも知れませんが、今、このときにできることに、皆さんがしっかりと向き合い、取り組んでいけることを期待しています。

日本のプロ野球、アメリカの大リーグで大活躍し、多くの記録を残したイチロー選手の言葉の一つですが、「決してあきらめない姿勢が何かを生み出すきっかけをつくる」という言葉があります。皆さん一人一人が自分の目標をしっかりと持ち、その目標に向かって、努力できるようであつてほしいと思います。

充実し、実りの多き2学期となるよう期待しています。

生徒代表の話

第1学年代表 1年2組 佐久間 愛美さん

私は、自分から考えて行動できるような二学期にしたいです。なぜなら、一学期はクラスの副級長としてわからないことが多い、あまり自分で行動することができなかつたからです。また、学年としても一学期は、先生方から指示をされないと動けない人が多かったように思います。二学期は自分達でしっかりと確認をして言わなくても動けるようにしたいです。

そして、二学期は実力テストや合唱コンクールなど大きな行事があります。このような大きな行事は、何かに目標を持って取り組むことで、その目標のためにどのように行動すべきかが大切だと私は考えます。そのためには、自分一人で頑張るのではなく、学年やクラスのみんなと協力することが大切だと思います。なので、私達1学年が協力をして、2・3年生や先生方を支えることができるような二学期を目指したいです。

これからも、互いに助け合い、きずなをもっと深め、どのようなことにも一生懸命取り組もうと努力する学年になれるよう、心がけていきたいです。一緒に頑張っていきましょう。

避難訓練-地震対応-

8月20日(木)に地震を想定した避難訓練が行われました。地震発生時の避難経路、避難方法などを確認しました。



避難四則
 (お) : おさない
 (か) : かけない
 (し) : しゃべらない
 (も) : もどらない

第2学年代表 2年2組 古川 寛大さん

(前略) いよいよ2学期が始まります。私はこの2学期の学校生活で大切にしたいものがあります。それは、友達や先生と過ごす当たり前の日常です。4月・5月は休校の毎日で、早く学校に行きたくて仕方がありませんでした。6月になり、休校が明け、久しぶりに友達や先生と会うことができた時の喜びを私は忘れることができません。当たり前の日常が、実はとてもかけがえのないものであると実感しました。

一方で、この2学期に予定されていた校外学習が中止となってしまいました。学年の実行委員を中心に今まで計画を進めてきました。今まで友達と準備を進めながら、当日を楽しむ事がなくなってしまったから学校がつまらないものになつてしまふのか。中学校生活の思い出がなくなってしまうのか。決してそんなことは無いと思います。いつも通りの日常の中でも、部活動や勉強など、目標は見つけ出すことはできます。掃除や、給食の準備、何気ない会話など、普段の日常の中でも友達との絆を深めることができます。そういった日常の一日常を大切にしていけば、その経験の積み重ねが自分自身の成長につながると私は思います。また、大きくなつて振り返った時に、その日常がかけがえのない思い出になっているのだと私は思います。

この2学期から、私たち2学年は、3年生にかわって、部活動や、委員会活動など、東金中学校を引っ張っていく存在でなければなりません。一生懸命やるべきことが、目の前にはたくさんあります。時には、予定通りにいかなくなることもあるかもしれません。それでも、前を向いて、目の前の日常に全力で取り組んでいきたい。2学期を迎え、私は強くそう思います。

第3学年代表 3年2組 三橋 里瑚さん

私はこの二学期にお世話をされた方に感謝を伝えています。なぜ感謝なのかというと、中学1年生の時から今まで多くの方に迷惑ばかりかけて過ごしてしまつたからです。今でも思い出すのは1年生の時のある授業での出来事です。

私は先生が教えてくださったことに納得がいかず反抗的な言葉遣いで言い返してしまった事がありました。その場ですぐに言葉遣いに対して注意をしてくれた友達もいましたが私は聞こうとしませんでした。そのことだけでなく、他の事でもたくさん迷惑をかけてしまいました。それでも何度も注意をしてくれた人がいたり、相談に乗ってくれた人達がいてくれたおかげで私は今までのことを反省して成長することができました。今の私がいるのは、そんなくさんの人たちのおかげです。そこでお世話をなったたくさんの方に感謝を伝えたいと思いました。感謝を伝えるために私に何ができるかを考えてみました。(中略) 悩んで悩んで思ついた私にできるることは、ささいなことでもきちんと「ありがとう」と言葉にして伝えることです。すごく簡単で誰にでもできることだけれど声にしなければ気持ちは伝わらないと思います。だから二学期はたくさんの「ありがとう」を声に出して感謝を伝えられるようにしていきます。

部活動大会結果

○通信陸上競技大会千葉県大会

[男子] 共通 800m 4位 成瀬 雄大さん
共通3000m 8位 中野 大翔さん

[女子] 共通 200m 6位 伊藤 愛理さん

○千葉日報杯第28回千葉県ユースU-15サッカー大会地区予選

1回戦 対 レシアス 勝利
2回戦 対 干潟中 敗退

